

2026年度  
受講生  
募集要項

募集締切：7/20

# 対馬サステナブル アイランドカレッジ

— あなたの学びが、島の未来を創る —



〈主催〉  
対馬市



公式サイト

# 対馬サステナブルアイランドカレッジについて

対馬はいま、人口減少や地域の担い手不足といった社会課題、海洋ごみや気候変動といった地球規模の大きな変化に直面しています。しかし、こうした困難な状況は、世界に先駆けて新しい解決策を生み出す「チャンス」でもあります。

本カレッジは、対馬の豊かな自然と暮らしを次世代へ引き継ぎ、誰もが取り残されない島(サステナブルアイランド)を目指すための「学びと実践の場」として開講しました。

カレッジ名称は、開講期間中に受講生や市民を巻き込んだワークショップ等を経て正式に決定します。対馬の暮らしや文化に根ざした「島らしい言葉」を探すプロセスそのものを大切にします。



## 学びから実践へ、そして地域のカへ

海ごみ、エネルギー、循環経済、ネイチャーポジティブ、食・観光の5つの活動テーマについて、実践活動や将来的な事業化・社会実装に繋げるための学びを深めます。一人ひとりの学びを地域のカへ繋げていきます。

## 未来のための3つの学び

複雑に絡み合う現代の社会課題を解決するためには環境・社会・経済のバランスが重要です。カレッジでは、その3つの視点から学びを深め、未来に向けた実行力のあるプランづくりに取り組みます。

## 大学・企業ネットワークを生かした学び

大学教員、企業や対馬にゆかりのある実務家、研究者等とのネットワークを駆使してアイデアを磨きます。成果発表会(サステナブルアイランドEXPO)では市民や行政、企業へ発信し、実現へのきっかけを創出します。

## オンライン・オフラインによる交流・共創

実践ゼミやオンライン講義を通じ、場所を選ばず多様な受講生と活動します。年1回の現地実習では島の現状を肌で感じ、受講生同士の交流と仲間づくりができます。

### 対馬の未来を動かす「サステナブルアイランドカレッジ」：学びから社会実装へのロードマップ

#### STEP 1: インプットと学習



#### 5つの活動テーマをオンライン講義で知る

海ごみ、エネルギー、循環経済、ネイチャーポジティブ、食・観光の最新トレンドや活動に必要なノウハウや取り組み事例などをインプット。

#### STEP 2: 議論と深掘り



#### 3つの視点で課題を深掘り・解決策を磨く

講師や受講生同士が議論し、各実践ゼミで解決策を磨く。

#### STEP 3: 調査と行動計画



#### 自身の強みを活かした調査・実践から実現可能なアクションプランをまとめ上げる

調査・実践から「行動計画」へ。

#### STEP 4: 発表と事業化



#### サステナブルアイランドEXPOで発表

- 行政・企業・大学との協働
- 将来的な事業化・継続的な仕組みづくりへ繋げる

# 活動テーマ(2026年度)

本カレッジでは、サステナブルアイランド実現に向けた優先的な分野を活動テーマに設定しています。複数の活動テーマに同時に挑戦したり、別の地域課題や地域の強みと組み合わせたテーマ設定(例:観光・食×福祉など)も可能です。

選んだ活動テーマについて、取り組んでみたい具体的な内容を決め、「環境」「しまづくり(社会)」「ビジネス(経済)」の切り口から深掘りしていきます。

## 海ごみ

世界的に海洋プラスチックごみは増え続ける一方、対馬では、人口減少と超高齢化が進み、「今後誰が拾うのか」という担い手の問題が深刻化すると考えられます。海を守る活動を、どうすれば持続可能な取り組みや仕事・仕組みへと繋げられるか。解決のための取り組みや必要な調査・研究を考え、具体的なアクションとして形にしていきたいと思います！



## エネルギー

島外からの化石燃料に頼る対馬にとって、エネルギーの持続可能性は地域経済や防災、気候変動対策などの要です。豊かな自然を活かした「エネルギー自給」と「脱炭素化」をどう実現し、そして、個人で何ができるか。島の自立と安心を次世代に繋ぐための新しいアイデアを形にしていきたいと思います！



## サーキュラーエコノミー(循環経済)

資源を地域の中で循環させながら活用することで、廃棄物を減らしつつ地域内で経済を循環させる、離島ならではの持続可能な経済モデルのことで。島の中でお金と資源がぐるぐると回る新しい仕組みをみんなで考え、対馬らしい豊かな未来を紡ぐアイデアを創り出しましょう！



## ネイチャーポジティブ(自然再興)

自然を保護するだけでなく、積極的に再生・回復させることで、地域の暮らしをより豊かにしていく考え方は。海・里・森一對馬の自然の現状を観察し、自然の恵みを生かした対馬の伝統的な暮らしの中の知恵を再発見し、未来の暮らしへどう繋げていくか、対馬ならではの「自然と共生する未来」をみんなで考え、形にしていきたいと思います！



## 観光(ツーリズム)・食

対馬独自の食文化や豊かな自然環境を活かし、地域の魅力を次世代に繋ぎながら、訪れる人も住む人も幸せにする観光を目指します。資源を消費するだけでなく、守り育てることで地域の価値を高める仕組みを考え、対馬ならではの「持続可能な観光と食」の未来を共に創り出しましょう！



5つの活動テーマが設定されていますが、具体的な取り組み内容は、受講生の自由な発想や講師・受講生間の交流・議論の中で組み立てます。すでに取り組んでいる活動を生かしていくこともできます。取り組みテーマの考え方として、2025年度開講の「対馬グローバル大学」オンラインゼミコース修了生の[成果要旨資料](#)をご参考ください。

※要旨集に記載の活動テーマは、本年度のテーマと異なる場合があります



# プログラム詳細

本カレッジは、2026年7月からの8か月間、専門家等による講義を通じて専門的な知見を深める「オンライン講義」(月1～2回)と具体的なアイデアを考える「実践ゼミ」(月1回)との両輪で活動テーマについての学びを深めます。

実践ゼミでの活動成果は、年度末に対馬で開催される対馬研究・実践活動の成果発表・交流の場である「サステナブルアイランドEXPO」にて発表していただきます。

## 1. オンライン講義

実務家や研究者、企業関係者を講師に、月1～2回の頻度で約1時間のオンライン講義を提供します。

海ごみ、エネルギーなど活動テーマに関する最新情報や国内外のトレンドを学び、専門的な知見を深められます。実践ゼミ活動に必要な専門知識や情報の重要なインプットの場となります。

- ※リアルタイム配信の他、アーカイブ動画も視聴可能
- ※オンライン講義のみの聴講も可能です



※画像はイメージです

## 2. 実践ゼミ

実践ゼミでは、少人数グループに分かれ、専任講師やスタッフの伴走サポートを受けつつ、受講生同士で交流したり、実践的な調査・研究に取り組みながらアイデアを考えていきます。

最終的に取り組み成果を暮らしや産業に落とし込むことを見据えた「みらい行動計画」を作成、成果発表会「サステナブルアイランドEXPO」で発表、実践に向けたきっかけづくりに繋がります。成果発表を行った方には、学長(対馬市長)名の修了証を交付します。

### (1) 実践ゼミ開講概要

活動期間	2026年8月～2027年2月
開講実践ゼミ	環境実践ゼミ・しまづくり実践ゼミ・ビジネス実践ゼミ
受講人数	1実践ゼミ5～6人程度 (受講人数によるが複数実践ゼミの受講も可)
活動形態	月1回のオンライン活動(平日19～21時想定)を基本とし、日程は講師・受講生への日程調整により都度決定する。上記と別に以下のプログラムに参加する。 <ul style="list-style-type: none"><li>開講オリエンテーション(7月25日)</li><li>月1～2回のオンライン講義(年10回程度)</li><li>対馬での活動:現地実習(9月20日～21日)</li></ul> サステナブルアイランドEXPO(2027年2月28日)
活動内容	活動テーマについての「みらい行動計画」を作成、サステナブルアイランドEXPOにて成果発表を行う。 ※ 活動テーマ:「海ごみ、エネルギー、サーキュラーエコノミー(循環経済)、ネイチャーポジティブ(自然再興)、観光・食」 ※ 所属実践ゼミに関わらず、テーマは上記から選択する(複数選択可)
運営体制	連携大学の教員が専任講師として指導にあたる。また、対馬グローバル大学の修了生等を運営スタッフ(TA・ティーチングアシスタント)として配置する。併せて、実践ゼミ活動全体のサポートを行う運営SV(スーパーバイザー)が受講生の活動をサポートする。

## (2) 各実践ゼミ・講師スタッフ紹介

サステナブルな社会を築くためには、「環境」「社会」「経済」のバランスが重要です。各実践ゼミでは、5つの活動テーマの中から各自が選んだテーマについて、それぞれの切り口で行動計画を考えていきます。



環境実践ゼミ	しまづくり実践ゼミ	ビジネス実践ゼミ
<p>対馬の豊かな自然環境や生き物の今の姿を、自分の目で確かめ、記録することから始めます。選んだテーマに対して、現場の観察から得られたデータや科学的な視点を大切にしながら、「どうすれば自然の力を活かせるか」「生き物と自然、人間がともに対馬で暮らしていくには何が必要か」という解決策をじっくり考えます。</p>	<p>対馬の暮らしや文化、地域コミュニティが抱える課題を、社会の仕組み(制度)や自治(自分たちの地域を自分たちで運営すること)の視点から紐解きます。選んだテーマを解決するために、どんな仕組みや協力体制が必要か、関係者がどう連携すれば持続可能な「しまづくり」ができるかを考えます。</p>	<p>地域社会の多様な問題をビジネスの力によって持続的、発展的に解決するソーシャルビジネスについて学びます。地域社会の課題をビジネスチャンスとして捉えて、島内外の人、モノ、金や情報を活用しながら事業化や社会実装を目指す計画づくりに取り組みます。</p>



### 環境実践ゼミ専任講師

清野 聡子 (せいの さとこ)

九州大学大学院工学研究院 准教授

神奈川県出身。東京大学農学部水産学科卒業。同大学院農学系研究科水産学専攻修士課程修了。博士(工学)。2010年より現職。専門は海岸・沿岸・流域環境保全学、生態工学。対馬には海も山も自然共生の知恵が詰まっています。ゼミで自然の保全・活用や環境問題の克服をご一緒に進めましょう。



### しまづくり実践ゼミ専任講師

出水 薫 (いずみ かおる)

九州大学大学院法学研究院 教授

1964年、福岡県生まれ。九州大学大学院博士課程修了。専門は政治学(日本の自治体政治過程、韓国の政党政治)。対馬のみなさんとともに、グローバルに考えられる市民を目指したいと思います。



### ビジネス実践ゼミ専任講師

山口 純哉 (やまぐち じゅんや)

長崎大学経済学部 准教授

地域社会の持続可能性を高めるために、自然や社会に配慮した生産・消費活動のあり方を考えています。多様な人と交わり、気づけば自分の価値観や計画が磨かれている、そんなゼミを一緒につくりましょう！



### 実践ゼミ運営SV(スーパーバイザー)

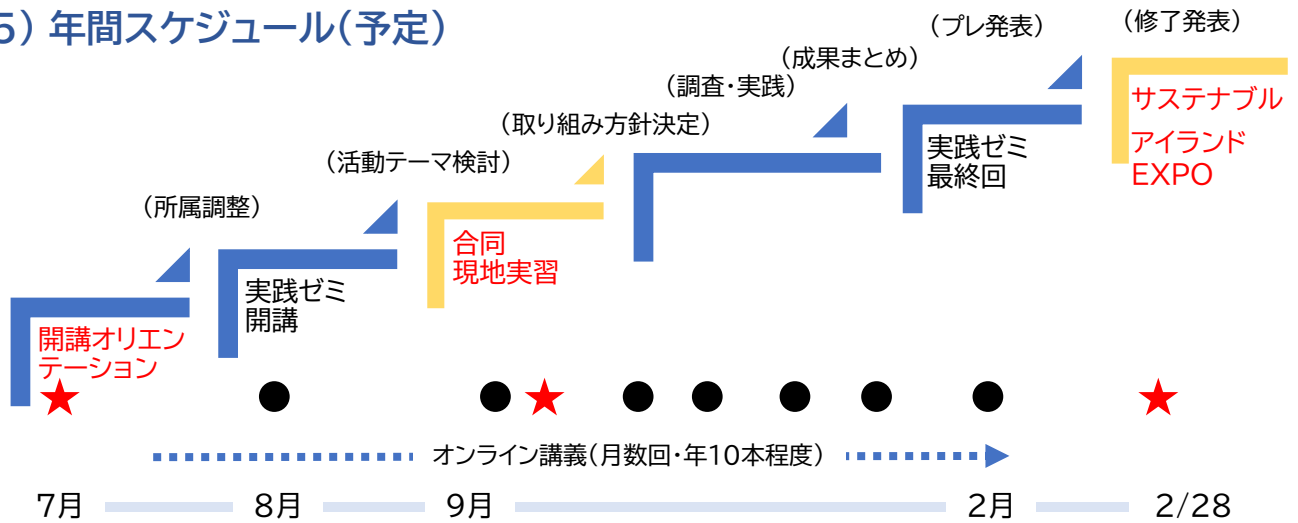
山田 周作 (やまだ しゅうさく)

SCG経営デザインオフィス 代表・中小企業診断士

長崎県長崎市出身。長崎県庁で20年勤務後、現在は中小企業診断士として主に小規模企業の経営支援を行っています。参加する皆さんのアイデアが持続的な活動となるよう、いろいろなことを一緒に悩み、考えます！

※本カレッジでは専任講師と別に、食・SDGs・教育など専門アドバイザーを配置しています。活動テーマや内容について、必要に応じて各アドバイザーの専門分野に基づくアドバイスを受けることができます。

## (5) 年間スケジュール(予定)



開講オリエンテーション	7月25日(日) 14:00~17:00 ※オンライン開催 ※参加必須	受講方法等の説明、実践ゼミの体験会等を行います。なお、受講生の所属実践ゼミはこの体験会の結果と希望アンケートで決定します。
3実践ゼミ合同現地実習	9月20日(日)~ 9月21日(月)(予定) ※対馬にて現地開催 ※任意参加・参加推奨	受講生、講師スタッフの対面での顔合わせと活動テーマに関する対馬の現場を見学・体験します。 ※ 来島旅費、市内宿泊費、食事代は 参加者負担です ※ 島外参加者の島内移動は公用車によります。島内参加者は、自家用車での参加をお願いします
サステナブルアイランドEXPO	2027年2月28日(日) ※対馬にて現地開催 ※原則、現地参加必須	対馬に関する研究や実践活動に取り組む対馬内外の研究者や学生、企業関係者、実践家、カレッジの受講生等がそれぞれの取組成果や課題を共有し、ニーズ・シーズをマッチングするイベントです。 実践ゼミ受講生は、本イベントでのみらい行動計画発表を通じて成果のブラッシュアップを行い、企業や大学、市民など多主体による共創のきっかけづくりを目指します。 ※ 来島旅費、島内宿泊費、食事代は 参加者負担です

### ◎ 現地会場について

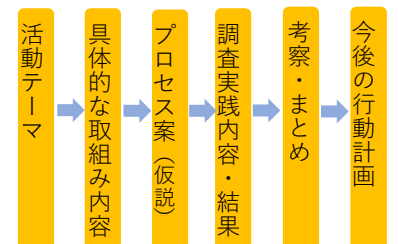
対馬市では、島内外の多様なアクターによる協働と共創を通じて、島の課題解決と自立的な産業づくりを目指しています。その一環として、旧対馬市立乙宮小学校(豊玉町)にて、市民など誰でも利用できるインキュベーション拠点機能や連携企業・大学等のサテライト機能をもつ施設の整備を計画しています。

カレッジでは現地実習や成果発表会の現地会場としても積極的に利用し、今後の施設整備の方向性にもフィードバックしていきます。



## (4) みらい行動計画

実践ゼミでの研究・調査活動の成果を踏まえて、受講生自身が今後、どのように活動テーマに取り組んでいくのかという「みらい行動計画」を作成、サステナブルアイランドEXPOで発表していただきます(右図:計画のまとめ方のイメージ)。



# 募集要項

## 開講期間

2026年7月25日～2027年2月28日

## 募集内容・定員

- ①実践ゼミ受講生(環境、しまづくり、ビジネス)・各実践ゼミ5～6名程度
- ②オンライン講義聴講生・定員なし

※①受講生の所属実践ゼミは、開講オリエンテーション後に希望調査を実施します。その後、応募状況や定員数、応募者の希望等に基づき事務局にて調整、応募者の合意の上で決定します

※①受講希望者多数の場合、入力フォームへの入力事項に基づき事務局にて受講者を選考する場合がございます。選考の場合、開講オリエンテーション開催日までに結果をお知らせいたします

※②聴講生は、修了証の発行はございません

## 受講対象

- ① 対馬市民
- ② 対馬出身者又は対馬に居住したことがある方
- ③ 調査研究、実習、旅行などで来島した経験を持つ対馬ファン、対馬リピーター
- ④ 対馬にゆかりのある方(仕事やプライベートでの交流、家族・知人等が対馬にいるなど、対馬との接点をお持ちの方)
- ⑤ 上記に関わらず実践ゼミ活動での来島を前提とした島外の方
- ⑥ その他、学長(市長)が特に認めるもの

## 申込期限

2026年7月20日(月)

## 申込方法

以下の申込フォームからお申込みください

<https://logoform.jp/f/fVQPs>

※ 入力難しい場合、事務局または市担当までご相談ください



### 【申込フォーム入力事項】

#### (共通項目)

- ・同意事項/氏名/所属/部署/役職
- ・在住地区分
- ・対馬との関わり・申込区分
- ・募集情報を知った経緯
- ・メールアドレス・電話番号・郵便番号・住所

#### (実践ゼミ受講希望者のみ)

- ・希望する実践ゼミ・活動テーマ
- ・取り組みたい内容・動機(400字程度)
- ・目指したいゴール(アイディア)(400字程度)
- ・サステナブルアイランドへの貢献(200字程度)
- ・自己紹介文(200字程度)

## 受講料

無料

※ 受講に必要なパソコン、webカメラ、イヤホンマイク、インターネット環境、必要に応じてゼミ活動に係る教材費、対馬市内で開催される実習、成果発表会等に係る来島旅費、市内宿泊費は受講生負担です

## 主催等

主催:対馬市

担当部局:未来環境部SDGs戦略課

### 個人情報の取り扱いについて

本プログラムに係る申込書類等を通じて取得する個人情報は、

①受講生・聴講生の受講調整及び決定

②参加手続き、③プログラム運営

④これらに付随する業務

を行う目的のみに対馬市及び事務局  
並びに講師・運営スタッフが利用いたします。

### お問い合わせ

申込やカリキュラムに関すること

対馬サステナブルアイランドカレッジ事務局

一般社団法人サステナブル教育開発機構educore(受託者)

Email:tsushimaglocal@gmail.com

市担当部局 対馬市未来環境部SDGs戦略課

〒817-8510 長崎県対馬市厳原町国分1441番地

TEL 0920-53-6221

